



のーせーにゅ〜す

平成 24 年 8 月 25 日発行 (第 7 号)

担当：後継者育成プロジェクト

TEL：049-224-5939

mail：nosei@city.kawagoe.saitama.jp

第 2 回川越市農業者交流会

7 月 5 日 (木)、川越市農業ふれあいセンターにて第 2 回川越市農業者交流会が開催されました。本会は、新規就農者同士の交流や情報交換などを行うための場として活用されています。また、定期的に講演会等を開催し、農業者の皆様には有益な情報をお届けしています。

今回は、有限会社大野農場の大野丈往(ともひさ)さんを講師としてお招きし、「6 次産業化への歩み」と題した講演会を開催しました。参加者は 11 名で、若い農業者だけでなく、6 次産業化に興味がある方々も続々と参加されました。

大野農場では、豚の生産からハム・ソーセージの製造、販売まで一貫して行う、6 次産業化された経営が行われています。そこで、大野さんには、この経営型を進める上での理念や営業方法などのほか、小規模経営であることの長所・短所などを語っていただきました。「ものを売るのではない。自分を売るのが」「楽しいこと好きであることが大事」などの言葉が印象的でした。講演は大好評で、終了後も 6 次産業化に興味をもった参加者からの質問が絶えませんでした。



旬
物



コシヒカリ

今回は、石田本郷で栽培されているコシヒカリをご紹介します。石田本郷のコシヒカリは早場米、良質で知られ、8 月下旬には一足早くコンバインを使い収穫作業に入ります。栽培は「コシヒカリ栽培組合」の農家を中心にして行われ、水管理、刈取り時期などの難しい栽培管理はありますが、地域全体で一丸となって生産性の向上に取り組んでいます。

第 1 回新規就農者相談会

7 月 14 日 (土)、川越市農業ふれあいセンターにて第 1 回新規就農者相談会が開催されました。今回は新規就農を希望する 3 名の方の参加となりました。家庭菜園などでの栽培経験の有無、年齢、希望する農業形態などは様々でしたが、それぞれが農業に対しても意欲的でした。農業を始めてしばらくは収入面や作業面で苦労することも多いため、農業教育機関や指導農家での研修を受けるなど農家になる前の知識や経験を積むことが大切です。相談会では初めに農業を始める動機や今後の展望などを聞き、各々が今後どの様に農業を行なっていくのが良いかアドバイスをします。

今後は、年度内に 2 回の開催を予定しております。随時、広報等でお知らせいたしますので農業を始めたいという方はぜひご参加下さい。

編集
後記



おかげさまで、「のーせーにゅ〜す」創刊号が発行されて 1 周年を迎えることができました。農政課では今後も農業者の皆様にとって有益な情報を提供するとともに、イベントなども積極的に企画してまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。